



Corporate Social Responsibility Report

CSR REPORT 2021

トップメッセージ

このたびの新型コロナウイルス感染症の拡大によりお亡くなりになった方々やそのご家族の皆様へお悔やみ申し上げるとともに、感染された方々に謹んでお見舞い申し上げます。

■コロナ禍を乗り越え、持続可能な社会の実現に向けて

2020 年度は世界的な新型コロナウイルスの感染拡大により、多くの企業がその企業活動を縮小、停滞せざるを得ない年でした。今もなお、終息の気配は見えない状況にあり先行き不透明なコロナ時代ではありますが、私たちは Hirata70 年の経験と実績を活かした生産設備の提供とサービスで、ステークホルダーの皆様がこのコロナ禍を乗り越えるためのベストパートナーとして、貢献したく思います。

また、当社が生産設備を提供している市場におきましては、EV 市場をはじめとする脱炭素に貢献できる設備ニーズが高まっており、これからのニューノーマル時代におきましては、今までとは違い、リモート勤務や新しいワークスタイルに配慮したビジネスが求められていますが、私たちは、Hirata の事業を通じて持続可能な社会の実現、SDGs に貢献してまいります。

■事業開発と社会貢献

2018 年 1 月に着工した熊本の新本社工場「Headquarters Building」が 2020 年 6 月に完成しました。新工場は、本社機能と工場を一体化することで、効率化と生産能力の向上を図りました。工作機械は夜間も無人で作動するようシステムを組み込み、24 時間体制での稼働が可能となり、さらなる事業基盤の強化に取り組んでまいります。

地域貢献として、熊本南部で起きました、「令和 2 年 7 月豪雨」で被災した熊本県球磨郡球磨村でボランティア活動を行いました。また、2018 年より、サッカー J リーグ ロアッソ熊本のメインスポンサーを継続しております。今後も地域の皆様と共に郷土の発展のために力を尽くす所存です。

2021 年 2 月で社長就任から 10 年を迎えました。これもステークホルダーの皆様の温かいご支援と関係各位のご高配の賜物と心より御礼申し上げます。

今後とも従業員一同、尽力してまいりますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

代表取締役社長

平田 雄一郎

目次

トップメッセージ	1
経営理念	2
CSR基本方針、会社・事業概要	3
製品情報	4
トピックス	5

マネジメント

コーポレート・ガバナンス	6
コンプライアンス・企業倫理	7
リスクマネジメント	8

社会性報告

お客さまとともに	9
お取引先とともに	10
従業員とともに	11
株主・投資家とともに	14
地域社会とともに	15

環境報告

環境マネジメント	16
事業活動の環境配慮	18
製品の環境配慮	19

編集方針

平田機工の事業活動とステークホルダーの皆さまとの関わりについて広くお伝えするために CSR REPORT 2021 を発行いたします。

本報告書を通して、ステークホルダーの皆さまとコミュニケーションを密にすることにより、今後の活動のレベルアップを図っていきます。皆さまからの忌憚ないご意見、ご感想をお寄せいただければ幸いです。

報告範囲

対象期間：2020 年度（2020 年4月1日～2021 年3月31 日）

対象組織：平田機工株式会社 単体（業績推移については連結業績を付記）

発行時期：2021 年 6 月（次回発行予定 2022 年 6 月）

参照したガイドライン：GRI「GRI スタダード 2016」

環境省「環境報告ガイドライン（2018 年版）」

お問い合わせ先：経営企画部／TEL：096-272-3668 FAX：096-272-3696

I R・広報部／TEL：096-272-5558 FAX：096-272-3618

ホームページ／<https://www.hirata.co.jp>

経営理念

平田機工は、経営理念、CSR基本方針のもと、事業活動や従業員一人一人の活動を多くのステークホルダーと互助・協調しながら、持続的に社会の発展に寄与します。

- 一、人を活かす
- 一、技術革新に努める
- 一、人間尊重を貫く
- 一、創造的人生を拓く
- 一、社会に貢献する
- 一、顧客を優先する

CSR基本方針

- 1 技術革新により、社会の発展に役立つ製品をつくります。**
たゆまぬ技術革新により、品質や安全、生産性に対するお客様の想いを実現することで、社会の期待に応えてまいります。
- 2 当社に関わる全ての人の人権を尊重します。**
当社に関わるひとりひとりの個性と人格を尊重し、従業員が誇りと働きがいをもてる職場をつくります。
- 3 関係法令、社会規範および社内規程を遵守し、公正・公平な企業活動を行います。**
法令等を遵守し、公正・公平な企業活動を行い、適時・適切な情報開示による透明性を確保します。また、それにより健全な投資環境を維持します。
- 4 全てのステークホルダーと適切な関係を構築します。**
取引先他、全てのステークホルダーとの互いの信頼の上に適切な関係を構築し、共に持続的な成長ができるよう協力してまいります。
- 5 全ての企業活動において環境保全に努めると共に社会に貢献します。**
環境保全に努めることで、地域の住民の方々の安全で健康的な生活を守るとともに、積極的に社会に貢献します。



持続可能な開発目標 (SDGs) とは

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指すための国際目標です。

SDGs (エスディー・ジーズ) は、17のゴール (目標) で構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。SDGsは、国際社会共通の目標になっています。当社は、事業活動を通して、SDGs目標の達成への貢献に努めます。

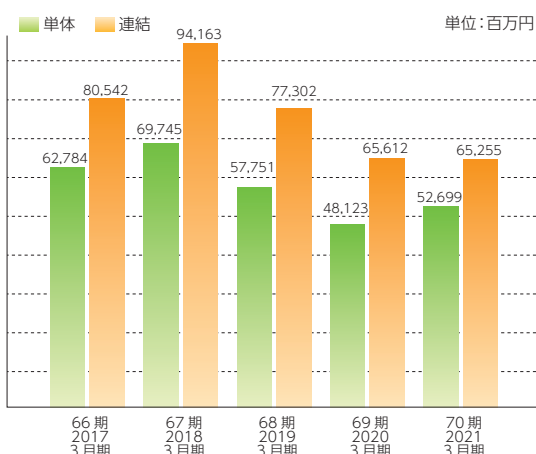
会社・事業概要

社 名 平田機工株式会社 (Hirata Corporation)
本社所在地 〒861-0198
 熊本県熊本市北区植木町一木111番地
 TEL: 096-272-0555 FAX: 096-272-7901
代 表 者 代表取締役社長 平田 雄一郎
設立年月日 1951年12月29日
決 算 期 3月31日 (年1回)
従 業 員 数 連結 2,221名 (うち正社員1,862名)
 単体 1,382名 (うち正社員1,065名)

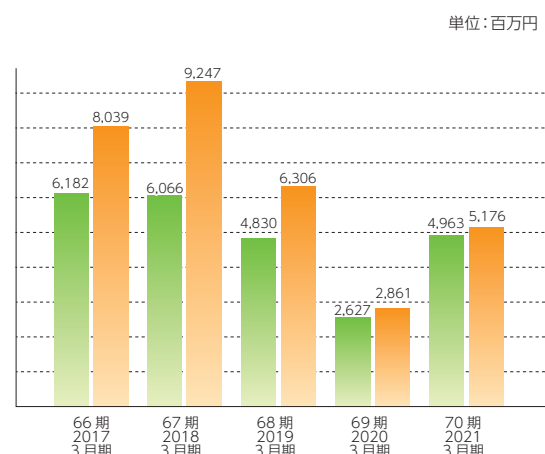
資 本 金 2,633 百万円
株 式 東京証券取引所 市場第一部
 (証券コード6258)
発行済株式数 10,756,090株
株 主 数 9,708名
生 産 拠 点 熊本県: 熊本工場、熊本工場 (東工場)、
 楠野工場、七城工場
 栃木県: 関東工場
 滋賀県: 関西工場

業績推移

売上高



経常利益



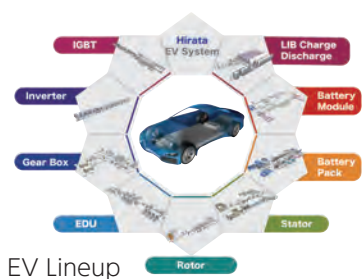
※2021年3月末現在

製品情報

主な事業の製品をご紹介します。

自動車関連生産設備事業

電気自動車 (EV) のドライブユニットやバッテリーパッケージの組立、ハイブリッド車向けのモーターや駆動用インバーターの組立など、最先端の部品生産設備を生産しています。パワートレインと呼ばれる動力伝達・駆動系の主要部品をはじめ、それらの制御用コンピュータなどの電子機器、各種センサーなどの車載用電子部品、空調用エアコンプレッサー、ABS ブレーキモジュールなど、多岐にわたる組立設備の製造および販売を行っています。



EDU (ドライブユニット)



Inverter

半導体関連生産設備事業

半導体製造の前工程では、装置用プラットフォーム、搬送装置および熱処理装置などを、また後工程では主に工程内、工程間の搬送装置を製造・販売しています。

パネル製造装置においては、有機 EL や液晶ディスプレイなどに使われるフラットパネルや基板などに溶剤を塗布する装置やガラスの切断、搬送、分断、移載などのシステムなど、お客さまの工場のレイアウトや物流に合わせた最適なシステムを提案しています。



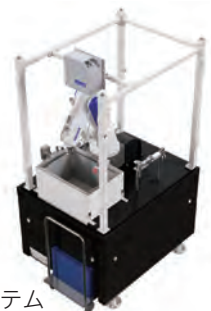
4port対応搬送ロボット



塗布装置ヘッドコーター
HCシリーズ

家電関連およびその他生産設備事業

Hirata グループが持つ搬送、ロボット、クリーン・精密技術を有効活用することで、高性能掃除機など進化し続ける家電製品の部品製造から最終組立まで、またストッカー・搬送装置などの物流関連機器およびタイヤ関連生産設備などの製造・販売を、グローバルに対応します。



3Dピッキングシステム

トピックス

2020 年 4 月から 2021 年 3 月までの主なトピックスをご紹介します。

世界に誇れる Headquarters Building 完成

本社機能と工場を一体化し、効率化と生産性向上を図る

2018 年 1 月に着工した新工場「Headquarters Building(以下、HQビル)」が、2020 年 6 月に完成しました。この HQ ビルは熊本工場敷地内に建設。全長約 200m、延床面積 22,458㎡の 4 階建てで、本社機能と工場を一体化することで、効率化と生産能力の向上を目指します。

工場エリアは全長約 150m で、1 階～3 階までの吹き抜け構造になっており、自動車や半導体関連生産設備などの部品を製造しています。合計 20 台の加工設備があり、工作機械は夜間も無人で作動するようシステムを組み込み、24 時間体制での稼働を可能としています。今後も、デジタル技術などを活用し、さらなる内製化拡大に取り組んでまいります。



五面加工機など各種工作機械を常設している工場エリア



エントランスホールに能舞台を設置。「熊本・日本を世界に発信できる本社に」という思いを込めている。



全長約 150m あるアルミ製デザインパネルの外壁には、阿蘇山、熊本城、肥後六花、天草五橋の一部が描かれている。

ソニア社と業務提携基本契約締結

2021 年 1 月 18 日、ソニア・セラピューティクス株式会社（以下 ソニア社）との間で、集束超音波治療装置の共同開発、製造などの業務提携に関する契約を締結いたしました。ソニア社が開発している集束超音波治療装置は、不治の病といわれる膵臓がんの治療をターゲットとした製品であり、ソニア社の集束超音波技術に Hirata のロボット技術を融合させることで、治療する医師を支援し、患者にやさしい非侵襲的ながん治療を目指します。

日立オートモティブシステムズ社から生産対応賞を受賞

2020 年 10 月 6 日、当社は、日立オートモティブシステムズ（現、日立 Astemo）株式会社（以下、日立 AMS）より「生産対応賞」を受賞しました。2019 年に受注したローター組立設備に対する納期短縮要請に当社が対応し、日立 AMS の早期立ち上げに貢献したことが、今回の評価につながりました。



当社のグループ会社 HAS JATCO 蘇州社より「特別賞」を受賞

中国にある当社グループ会社の Hirata Automated Machinery (Shanghai) Co.,Ltd. (以下、HAS) は、2020 年 9 月 14 日、JATCO 蘇州（以下、JSZ）より 2019 年度「特別賞」を受賞しました。HAS では、JSZ に CVT の大型生産ラインを納めており、JSZ 工場の立ち上げで顕著に貢献したことが評価されました。



マネジメント

関連する SDGs

16 平和と公正を
すべての人に

コーポレート・ガバナンス

すべてのステークホルダーの皆さまの信頼にお応えするため、コーポレート・ガバナンスの強化を図っています。

基本的な考え方

当社は、世界市場をターゲットにした企業として、その社会的責任を果たすために、コーポレート・ガバナンスを重視した健全かつ効率的な経営活動を推進しており、リスク管理およびコンプライアンス体制を充実させるとともに事業競争力を継続的に強化して、企業価値のさらなる向上を図っています。

また、企業は公共性、公益性、社会性を担った存在であるという立場から、全てのステークホルダーと良好な関係を保っていくことが、株主利益の向上につながると考えています。

コーポレート・ガバナンス体制

2021年6月25日時点のコーポレート・ガバナンス体制は、以下のとおりです。

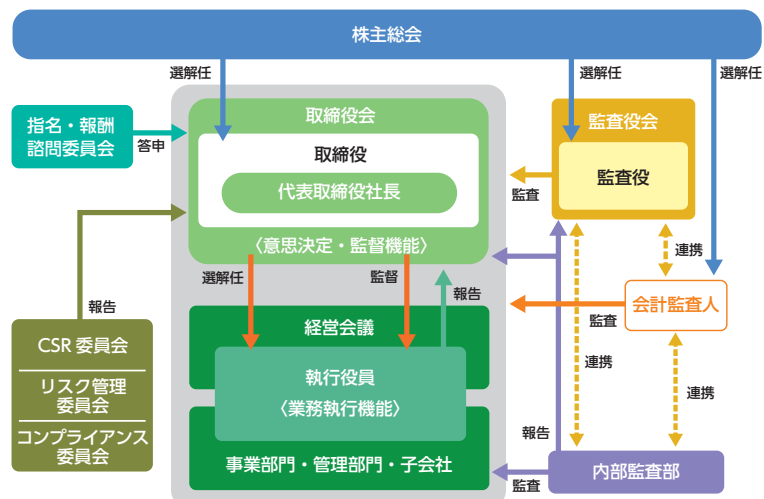
〈取締役会〉当社グループの経営方針や中期・年次の経営計画をはじめとする重要な意思決定と経営計画の進捗状況や経営陣の業務執行状況の監督を行っており、定例として毎月1回開催する他、必要に応じて臨時で開催します。取締役会に対する監視機能を十分に発揮するため、取締役会を構成する取締役は10名のうち4名を社外取締役とし、取締役の経営責任を明確にするため、任期は1年としています。

〈経営会議〉取締役会が選任した執行役員15名（取締役兼任6名、専任9名）で構成され、取締役会決議事項の事前審議を行うとともに、取締役会で定められた経営方針や経営計画に基づき、業務執行に関する各種事項の決定を行っています。定例として毎月1回開催する他、必要に応じて開催します。執行役員は、執行責任の明確化を図るため、全て委任型とし、任期は1年としています。

〈監査役会〉取締役会における取締役の職務執行状況について、その適正性を監査するために監査役会を設置しています。監査役会は4名の監査役で構成し、その全員が社外監査役です。監査役はそれぞれが高い専門性を有し、また社外監査役という立場にあることから、より的確な監査を実行しています。

〈会計監査人〉有限責任あずさ監査法人と監査契約を締結し、会計監査を受けています。同監査法人には、随時、会計上の重要課題について相談のうえ、適切な処理方法についての助言を受けています。

〈指名・報酬諮問委員会〉取締役会の任意の諮問機関として、指名・報酬諮問委員会を設置しています。当委員会の目的は、取締役および執行役員の指名・報酬などの重要事項を審議することで、これらの事項に関する客観性および透明性を確保し、コーポレート・ガバナンス体制のより一層の強化を図ることにあります。



関連するSDGs



コンプライアンス・企業倫理

公正・公平な企業活動を行うため、コンプライアンスおよび企業倫理の徹底を図っています。

コンプライアンス憲章

基本理念

平田機工株式会社およびグループ各社は、グローバルに活動する企業として国内外の関係法令、社会規範および社内規程に沿った公正性・透明性のある企業活動を行うため、「行動規範」を制定し、コンプライアンス（法令遵守）に取り組めます。

行動規範

私たちは、経営理念に基づき、お客様・株主・取引先・地域社会・従業員に対する企業としての使命と役割を自覚し、広く社会に貢献するために以下の行動規範をヒラタグループで働く全ての役職員に適用し、一人ひとりがしっかりと責任をもって維持・改善していきます。

1. 法令・ルールの遵守

私たちは、あらゆる企業活動において、関係法令および社内規程を常に遵守し、すべての企業活動が社会倫理に適合したものととなるよう努めます。

2. 公平・公正な取引

私たちは、社会に役立つ最適・最良の製品・システムを開発・提供する企業として、顧客満足を優先し、取引先とは公平・公正かつ透明な関係を築きます。

3. 企業情報の開示

私たちは、株主・投資家の皆様に対し、会社の経営内容、事業活動状況などの企業情報の開示を関係法令に従って適時、適切かつ公平な方法により行います。未公表の会社情報（インサイダー情報）の取り扱いには十分注意し、また、その情報を利用した株式等の取引や第三者への利益供与、便宜供与は行いません。

4. 会社資産の適正な管理および使用

私たちは、会社の有形無形の資産を社内規程等に従い適正に管理し、私的用途に流用するなど、業務目的以外に使用しません。

5. 社会への貢献

私たちは、良き企業市民として地域社会に根ざした企業であるために、環境保護と再資源化に努め、積極的に地域社会の発展に貢献します。市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力・団体に対し毅然とした行動をとるものとし、一切の関係を遮断します。

6. 人間尊重

私たちは、一人ひとりの人権やプライバシー、人格・個性を尊重し、笑顔があふれる職場づくりを心がけます。

7. 機密情報・個人情報等の管理

私たちは、お客様の秘密情報はもちろん、会社の機密情報や個人情報を厳重に管理し、在職中のみならず退職後も、不正または不当に開示・漏洩しません。

8. 実践・報告の義務

私たちは、この行動規範に従い業務を遂行するとともに、行動規範の違反を察知した場合には速やかに報告します。その際、当該役職員は、報告を行ったことに対し不利益を受けることのないよう保護されます。

コンプライアンス推進

当社グループの従業員に対し、下請法や安全保障輸出管理など、コンプライアンスに関する研修を適宜実施しております。またハラスメント理解度テストおよびコンプライアンス実態調査を実施し、これらの結果をもとに適切な対策および教育を実施します。コンプライアンス委員会は、定例として年2回開催し、当社グループにおけるコンプライアンス諸施策の実施状況、推進計画、法令遵守状況などについて審議を行いました。また従業員のコンプライアンスマインド形成を図るため、定期的にコンプライアンスについての啓発文書を発行しております。

ヘルプライン

当社グループは「行動規範」に基づき、従業員が法令・社内規程違反のおそれに関する問題を通報し、法令・社内規程違反の潜在的なリスクに対して早期に対処するために、社内通報窓口に加え、社外通報窓口を設置しています。

社外通報窓口は匿名での通報を可能としており、通報者が報復を受けることがないようにしています。調査結果は、コンプライアンス委員会に報告の上、適切に対応しています。

関連する SDGs



リスクマネジメント

さまざまなリスク要因を的確に捉え、適切かつ迅速な対応がとれるようリスク管理を構築しています。

リスク管理

当社では、管理本部長をリスク管理責任者とし、コンプライアンス、情報セキュリティ、事故、災害など当社グループの事業活動に重大な影響を与えるリスクの最小化に向けた取り組みを適宜実施しております。さらに、当社グループ全体での統合的なリスク管理体制を強化するため、リスク管理委員会を設置しています。

当委員会では、リスク対応方針や関連規程の整備の他、リスクに関する情報の収集・分析、損失の回避・提言・移転などの対応策の策定等、統合的なリスク管理を統括します。また、当委員会による定期モニタリング、各執行組織および当社グループ各社に対するリスク管理状況の監査などを通じ、適切なリスク管理体制の構築、運用の改善を図っております。

BCP(事業継続計画)

予期せぬ災害や問題が事業の継続を危うくするような事態を避けるために、事前に想定されるリスクを抽出し、そのリスクの防止、防衛、低減を図る BCP（事業継続計画）を推進しています。

【新型コロナウイルスへの対応】

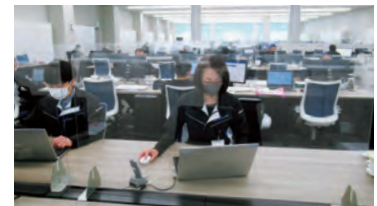
国内、海外において感染拡大が続く新型コロナウイルスに対しては、BCP 対策本部において施策を検討し、執務・作業場所の感染防止対策の徹底、テレワークの実施、出張者の健康管理の徹底、WEB 会議の活用、施設の定期消毒などを実施しました。

2020 年度は、当社社員 1 名の陽性が判明しましたが、社内への感染拡大はなく、当社事業に対しても影響はありませんでした。

感染が収束するまで、今後も継続して対応してまいります。

【災害への対応】

2020 年は令和 2 年九州豪雨、台風 10 号、福島県沖地震など相次いで大きな災害に見舞われました。これらの災害に対し、人命最優先の方針に基づき、災害発生後には安否確認システムにより従業員および家族の安否確認を実施し、工場・事務所の被害状況の確認、お取引先の被害状況の確認を実施しました。幸い、大きな被害はありませんでした。



飛沫防止パネル

情報セキュリティ

情報および情報機器などの情報資産を漏洩や損害などの脅威から保護し、経営活動を安全に行うため、情報セキュリティ管理規程を整備するとともに情報セキュリティ委員会を中心とした体制と活動により、機密事項漏洩などの未然防止に努めています。

輸出管理

国際社会では、大量破壊兵器の開発やテロなどの脅威を背景として、安全保障貿易管理の重要性がより高まっています。当社は、国際的な平和と安全の維持を目的とした安全保障貿易管理を適切に実施するために安全保障輸出管理規程を制定し、貨物・技術の該非判定、法改正への対応、社員教育、内部監査などの自主管理体制を構築しています。また、一部の貨物・役務について経済産業大臣の個別許可が不要となる「特別一般包括輸出・役務（使用に係るプログラム）取引許可証」、「特別一般包括役務取引許可証」を取得しています。

社会性報告

お客さまとともに

お客さまのベストパートナーとして、品質・安全・生産性に対するさまざまなご要望を確実に具現化し、信頼と満足を全世界にお届けできるよう努めています。

関連する SDGs



品質保証

当社では、品質保証の一環として、製品品質の向上のための取り組みを行っています。新型コロナウイルスの感染リスクが高まる中、お客さまにより安心、安全な製品を継続して提供できるよう、オンラインセミナーなどの新しい教育様式を取り入れながら、社員スキルの向上に努めています。

■製品の信頼性向上を目指して

昨年度に引き続き、設計部門の社員を対象とした外部講師による信頼性教育を実施しました。製品の信頼性確保につながる FMEA^{*}の考え方を学び、構想設計段階における FMEA の導入を促進すると共に、信頼性をより高めた製品の実現を目指しています。

また、設計部門および調達部門の社員を対象に金属表面処理の基礎教育も実施。部品レベルでの信頼性向上を目指し、継続して教育を行っています。

^{*} Failure Mode and Effect Analysis. 「故障モードとその影響の解析」のこと。



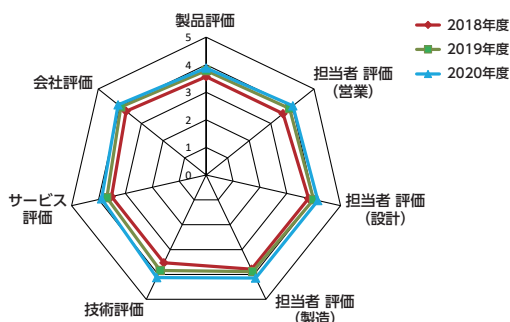
オンラインによる教育風景

顧客満足

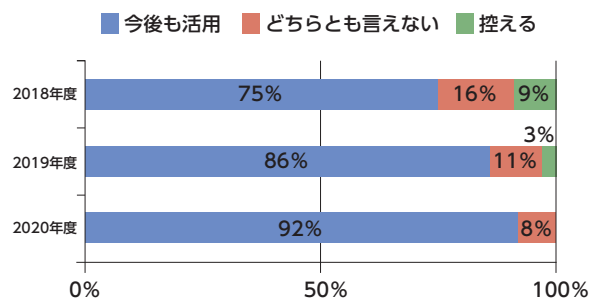
当社では、お客さまと接する機会のある全ての部門を通じて、ご意見・ご要望をお聞きし、製品の改善はもとより、サービス向上を含めて、顧客満足の向上を図っています。また、毎年全社一斉に共通項目での顧客満足度調査を実施しています。これらの貴重なご意見をもとに、今後もサービス対応、部門間連携の強化に努めていきます。

2018 年度～ 2020 年度顧客満足度調査結果

<満足度加重平均スコア(5点満点)>



<今後の継続性>



関連する SDGs



お取引先とともに

お取引先と長期的に良好な取引を確保するため、信頼ある協力関係の構築に努めています。

サプライヤーミーティング

2020 年度のサプライヤーミーティングは、感染拡大防止の観点から WEB EDI 掲載に替えさせていただきました。以下掲載内容（抜粋）

2020 年度調達方針

基本方針

- (1) 法令、モラルを遵守し、品位ある言動をとります。
- (2) お取引先様とは対等なパートナーとして公平かつ公正な姿勢で調達活動を行います。
- (3) お取引先様・調達品選定の際には環境負荷低減に十分配慮した調達活動を実施します。

お取引先様へのお願い

- (1) 調達方法を再構築しコスト競争力を追求します。
全ての調達品において従来の慣習、商ルートに拘らず、相互のメリットを見出せる場合は率先して調達方法、調達先の変更を検討していきます。また使用部品の標準化を徹底し、調達品種の絞り込みを実施します。
例) 同じような機能の商品を複数のメーカーから複数種購入しておりますが、その品種を絞り込み、1 品種当たりの発注数を増やします。当社にメリットがあれば、従来使用してこなかったお取引先様の商品であっても採用を実施します。
- (2) 納期遵守 (99% 以上) 不良率 (0.3% 以下) 達成へのお願い
- (3) グリーン調達、紛争鉱物調査にご協力ください。
- (4) 不測の災害発生時の供給継続へのお願い
- (5) 持続可能な社会を実現するために「CSR 調達・SDGs」に取り組んでまいります。

2020 年度サプライヤー表彰

最優秀サプライヤー 3 社、優良サプライヤー 3 社、永年感謝状 1 社（取引継続 50 年）、感謝状 12 社を表彰いたしました。



溶接技能講習会

サプライヤー様の溶接エキスパートの育成と教育体制の確立により、安定した品質確保につなげていただくことを目的とし、溶接技能講習会を開催しました。過去 5 回は年度 1 回の単発開催でしたが、今年度は新たな取り組みとして講師に古賀茂好様（元ジャパンマリンユナイテッド社員：現代の名工、黄綬褒章受章）をお迎えし、回毎にレベルアップする全 6 回（2020 年 7～10 月）「①基礎内容受講→②受講者が自社で社内教育→③講師より個別指導（②～③を繰り返す方式）」の開催としました。3 社 5 名様は、高難度の技術習得を目標に掲げ、受講いただきました。当社はこれからもサプライヤー様との継続的パートナーシップ構築のため、エキスパート育成をテーマとした実技講習会を計画実施いたします。



VOICE

より良きパートナーであり続ける

九州三菱電機販売株式会社

常務取締役 第三営業本部長 瀬川 敬一郎 様

執行役員 熊本支社長 松村 裕治 様



この度は過分にも最優秀サプライヤー表彰いただきましたこと、誠に光栄に存じ、厚く御礼申し上げます。
弊社は三菱電機の FA 技術商社として、半世紀以上にわたり平田機工さんと共に市場の求める新しい技術にチャレンジし、多くの新製品をご採用いただけてきました。今後もさらに高いハードルにチャレンジしていく所存です。

昨今のコロナ禍で厳しい状況が予想されますが、「経営は待ったなし」であり、新しい生活様式・新しい働き方の環境整備を行っております。具体例として①時差出勤、テレワーク導入 ②検温チェック、手指消毒の配備 ③各種会合の人数制限 ④全室に空気清浄機、ロスナイ®設置 ⑤ユーザと WEB 会議で打ち合わせ ⑥在宅勤務用 PC、Teams 全員配備 ⑦飛沫防止パーテーション設置 ⑧社内会議はオンラインで県外出入りを制限等々。

これからも必要に応じ柔軟に対策を講じつつ、より良きパートナーであり続けたいと考えます。また技術の進歩と共に、人としても成長していくよう社員一同日々精進していく所存です。

関連する SDGs



従業員とともに

従業員の個性や人格を尊重し、誇りと働きがいをもてる職場づくりに取り組んでいます。

グローバル人事ポリシー

Hirata グループの共通する諸制度の仕組み、運用に関する基本方針を「人事ポリシー」としてまとめ、それを基盤として具体的な施策を実施することで、社員が仕事を通じて誇り、働きがいを持って活動ができる会社を目指します。

I 人権・多様性の尊重

経営理念に基づき、全ての働く人の人格・人権を尊重する。セクシャルハラスメント、パワーハラスメント、虐待、身体的懲罰、精神的・身体的強要などの過酷で非人道的な扱いは絶対に行わない。児童労働、強制労働は絶対に行わない。社員一人一人を公正に評価し、雇用機会の均等を含め公平に取り扱う。国籍、人種、宗教、年齢、性別、障がいの有無、その他の理由による不当な差別および職場でのハラスメントなどの行為は、絶対に行わない。

II 法律を順守した人事施策の実行

それぞれの地域での労働者の権利に関する関係法令を順守する。従業員が自由に結社することや、従業員が各国の法律に従って労働組合に加入することや、抗議行動、労働評議会などに加わる権利を尊重し、社員個人、またはその代表者との対話に誠実に対応する。

III 公平・公正・透明な人事制度

諸制度の設計および運用は社員に納得性のあるものとし、制度の内容は正しく社員に伝え、可能な限りオープンなものとする。

IV 能力開発の支援

「人を活かす」という経営理念のもと、能力開発への積極的支援を行う。

能力開発支援

当社では、『人を活かす』という経営理念の下、個々の従業員に挑戦・成長の機会を提供すること、また従業員一人ひとりが能力を発揮できる環境を作ることが重要な課題であると考え、階層別やテーマ別の研修を行い、OFF-JT の充実を図ってまいりました。

2020 年度の研修では、ヒューマンスキルの向上、問題解決能力の向上、プロジェクトマネジメント能力を目標として年間約 50 回の階層別、テーマ別の研修を開催いたしました。

今後も、研修後のフォローの充実や、効果の検証を行って、見直しを図りながら、周囲の皆さまの期待に十分に答えられるような会社・従業員であるために、人材開発に努めてまいります。

VOICE

新しい発想や考え方を取り入れた技術の創出を目指して

第一ビジネスユニット 関東事業部 第一技術部 阿部 ユミ

新任課長研修では、「立場や役割における一般職との違い」や「管理とは何か」といった管理の基礎を理解することから始まり、問題解決や管理のプロセス、所属員の育成等の実務に至るまでを 3 日間の時間をかけて学びました。研修を通し「管理者のあるべき姿」が明確となり、管理者としての意識が高まりました。また、異なる部門で構成されたグループでのディスカッションでは、多角的な視点で課題を捉えることができ、大変勉強になりました。

研修を通し、所属員の持つ発想や考え方、良い面を引き出し、柔軟な発想力や創造力を持つ人材へと導くことが、管理者の重要な役割であると学びました。研修で得た手法を活かすと共に、自らもヒューマンスキルを向上させ、組織力の強化と、新しい発想や考え方を取り入れた技術の創出に取り組めます。優秀な技術者を育てることで、技術力をもって会社と社会に貢献することを目指します。



人権・多様性の尊重

■再雇用への取り組み

2006 年度に設けた「再雇用制度」により、定年退職者が引き続きその卓越した知識、経験を活かし、優れた技能、技量を発揮できるよう再雇用契約を結んでいます。再雇用者の希望と契約業務の内容をもとに就業日数や時間を調整、考慮し、各々のライフスタイルに合わせた働き方ができるように努めています。また、高年齢者雇用安定法に基づき、希望する社員は 65 歳まで再雇用しています。

60 歳以上再雇用者数

(単位：人)

年度	定年退職者	再雇用希望者	再雇用者
2016	27	23	23
2017	17	14	14
2018	22	17	17
2019	33	25	25
2020	14	8	8

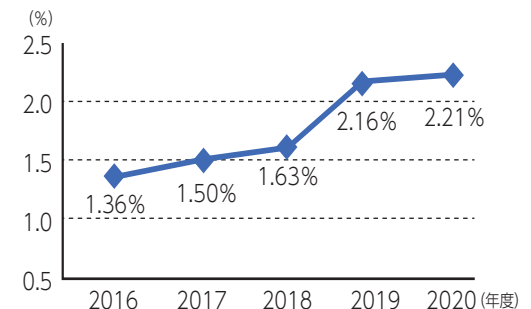
■障がい者の積極的雇用

2020 年度の障がい者雇用率は 2.21% で、法定雇用率 2.3% を下回る結果となりましたが、障がい者向け就職説明会への参加や、WEB 専用ページを使った広報など、積極的な取り組みを続けています。

■ハラスメント対策

雇入者向けコンプライアンス研修（60 分／回・年 12 回）、新任課長に対する研修（240 分／回・年 1 回）の際にパワハラ・セクハラ研修を実施しています。2018 年度からはさらにハラスメント全般に対する認識を深めるため、全従業員を対象に外部から専門講師を迎え研修（90 分／回・年 1 回）を実施しています。また、定期的にアンケートも実施し、ハラスメントの再認識と現状把握を行っており、全社を挙げて、ハラスメントのない働きやすい職場環境の構築に取り組んでいます。

障がい者雇用率推移



■定年慰労式

定年という人生の節目を迎える方を対象に「定年慰労式」を 3 月に開催しています。長年にわたり会社を支えてくれた社員に対し会社からの感謝の意を表し、再雇用の方は新たな気持ちで引き続き働いていただけるように、退職される方には第二の人生のスタートとしてとても大切な式典です。

ワークライフバランス

これまで定時日や定時日の振替などでワークライフバランスの向上を図っていましたが、2019 年 4 月からの「働き方改革」で年間時間外労働 720 時間が法制化されたことを受けて、三六協定の特別条項をさらに抑え 75 時間に変更しました。また、社員が出張している日も全て実時間で管理に変更し、社員の健康管理にもさらに注意を払う体制を整えました。その他、インターバル制度の運用などで、2019 年度の時間外労働全社平均 22.09 時間から 2020 年度は 26.00 時間となり、4 時間弱増加しましたが、2020 年度は新規オーダーも多い中で 4 時間弱の増加で抑えられたことは、各制度を踏まえ生産効率の改善を図った結果と認識しています。

また、働き方の多様性が求められており、当社においても特定の日ではありますが、個人の希望により勤務時間帯を変更して勤務する制度を導入しました。今後もさらなるワークライフバランスの向上に向けて対策を講じてまいります。

VOICE

「子育てがひと段落したら、恩返しを…」

人事部 酒井 裕美

私は3年前、子供が4歳の時に東京から実家のある熊本県にUターン転職し、平田機工に入社しました。近年では育児時短勤務制度は多くの企業に導入されていますが、ほとんどの企業で子供が小学校1～2年生になるまでです。当社の場合、子供が小学校3年生終了時まで育児時短勤務制度を利用することができます。定時日の変則勤務なども今年から導入され、社員のワークライフバランスを考慮した制度がこれからも多く導入される予定です。私自身、入社1年目から育児時短制度を利用し、現在小学2年生になる娘もワーキングマザーに対して前向きなイメージを持っています。小さな子供を持つ母親の中途採用は敬遠されがちですが、当社では積極的に受け入れてくれています。仕事とプライベートでは全く別の顔になる自分自身の成長も楽しみつつ、当社の社員思いの制度に日々感謝し、子育てがひと段落した際には、どのようなかたちで恩返しをすべきかと考えている今日この頃です。



労働安全衛生

当社では、「ゼロ災害へ全員参加」をスローガンに、各工場の安全衛生委員会および全社統括となる全社安全衛生委員会を毎月開催し、組織的な安全衛生活動を行っています。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、全社安全衛生委員会はWEB会議にて開催し、年間計画に基づき、各部署からの報告や確認、再発防止策の協議、安全衛生に関するルールの立案・設定などを継続して行っています。各工場の安全衛生委員会でも、安全衛生パトロールの実施とその結果の是正や全社安全衛生委員会で協議された内容の周知徹底を図っています。各現場では、ソーシャルディスタンスに配慮しながら朝礼時の危険予知訓練（KYT）を実施し、安全確保に努めています。さらに、毎年7月の全国安全週間に役員が実施している各工場の安全パトロールも継続実施し、労働者を守るために経営側からの視点で厳しいチェックを行っています。

2020年度は休業災害が1件発生したため、作業手順を見直し、周知を行うことにより再発防止・水平展開を図りました。「365日休業災害ゼロ」の目標達成のために、安全意識の徹底、KYTやパトロールの強化に継続して取り組んでまいります。

TOPICS

HQビル 本社事務所エリアで防火/防災訓練を実施



6月に完成した Headquarters Building（本社）の事務所エリアにおいて、初めての防火/防災訓練を行いました。地震により1階配電盤から火災が発生したという想定で、各組織が適切に機能するか、避難経路に問題がないかを確認しました。また、屋内消火栓による放水消火訓練や布担架による搬送訓練などを実施し、火災発生時の対応スキルを高めました。

関連するSDGs

16 平和と公正を
すべての人に17 パートナリシップで
目標を達成しよう

株主・投資家とともに

株主・投資家の皆さまに対し、適時・適切な情報開示を行い、IR ツールの充実に努めています。

IR活動・方針

当社は、株式の価格形成が公平・公正に行われるためには、適時・適切に投資判断情報が提供されていることが前提となると考えて、投資家に対して、投資判断の基礎である重要な会社情報を、公平、平等、正確かつ迅速に提供することが求められると認識しています。

また、有価証券報告書、四半期報告書などの制度開示関連資料および重要事実、またはそれ以外の重要な会社情報につきましては、その内容を正確に開示しています。

■決算説明会や個別面談をWebおよび電話ミーティングにて実施

当社の知名度向上や株主の増加などを目的として、機関投資家、アナリスト、個人投資家や証券会社の営業の方に向けた会社説明会や決算説明会を実施しています。2020年度は、新型コロナウイルスの影響により個人投資家向けの説明会は実施せず、機関投資家やアナリストの方を対象とした年2回の決算説明会や、年間を通しての個別面談をWEBおよび電話ミーティングにて行い、当社への理解を深めていただきました。

IRツール

法律や金融商品取引所の規定などに基づいて作成する有価証券報告書、決算短信などの他、当社では以下の資料をホームページにて公開し、事業に対する理解を深めていただくよう取り組んでいます。

①決算説明資料・四半期決算説明資料

当該期の決算概要を分かりやすく記載した資料であり、本決算および第2四半期については機関投資家向け決算説明会の資料として使用しています。



②株主総会説明資料

株主総会において説明に使用する資料です。



③ Hirata Report

株主の方向けに事業内容や業績・計画、トピックスなどを分かりやすく記載した報告書であり、本決算および第2四半期決算開示後に発行、郵送しています。



④平田機工ホームページ内「IR 情報」

株主・投資家の皆さまへの情報を集めたページであり、当社に対する理解の促進を図っています。



関連する SDGs



地域社会とともに

良き企業市民として、地域社会に根ざした企業であるために、積極的に社会貢献活動に取り組んでいます。

地域貢献 郷土の支援・応援

以下の地域支援を通して、熊本復興の一助となるよう努めています。

■令和2年7月豪雨 災害ボランティア活動開催

当社は、2020年7月の豪雨で被災した熊本県球磨郡球磨村で、9月中に3回のボランティア活動を実施し、社員延べ32名が参加しました。それぞれ、浸水した一般家屋での泥の撤去、小学校にて水没した書類の洗浄・復元、製材所での土砂の撤去に従事。限られた時間の中で、少しでもお役に立てるようにと、黙々と作業に取り組みました。被災された地域の一日も早い復旧を心より願っています。



■熊本城復興石垣レプリカ製作プロジェクトに参加

熊本地震からおおよそ1カ月後、熊本城内にある加藤神社にて、崩落した石垣の中から観音菩薩が彫られた石が見つかりました。この石は、将来的には石垣として元に戻す必要があったため、復興のシンボルとして形に残せないかという加藤神社の宮司の想いから、石垣のレプリカを製作するプロジェクトが発足。熊本県内の企業がタッグを組むこととなり、当社は3Dモデル作成と3Dプリンターによるレプリカ製作の工程を担当し、無事完成を迎えました。



完成した石垣レプリカ(右)と観音菩薩(左)



加藤神社の宮司より感謝状を受け取る平田社長

■株主優待制度 熊本城復旧支援としての寄付

当社は、熊本の震災復興支援を目的とした株主制度を導入しています。以下のいずれかを選択

- ・熊本城災害復旧支援金付きクオ・カード
- ・熊本城災害復旧支援金として熊本市へ寄付

2020年3月末でご賛同いただいた寄付希望株主様267名に3,000円を乗じた801,000円を、熊本城災害復旧支援金として熊本市へ寄付しました。



©2010 熊本県くまモン #K1761

■ロアッソ熊本メインスポンサー

当社は、2018年よりサッカーJリーグ ロアッソ熊本のメインスポンサーを継続しております。当社は、熊本震災後、東京から熊本に戻り、「熊本で生まれ、熊本で育ち、熊本と共に生きていく」ことを掲げておりますが、この熊本精神は、「県民に元気を、子供達に夢を、熊本に活力を」をクラブ理念で掲げているロアッソ熊本の精神と強く共感が出るものです。ロアッソ熊本の支援を通じ熊本復興の一助になることを切に願い、地域の皆さまとともに応援します。



環境報告

環境マネジメント

持続可能な社会の実現に向け、全社一丸となり環境保全に取り組んでいます。



環境方針

当社では、環境方針を定め、方針に沿った環境活動の推進を行っています。事業活動、製品・サービスのあらゆる面で環境負荷低減に努めることにより、地球環境保全に貢献します。

環境方針詳細

持続可能な社会の実現のために、平田機工は事業活動、製品、サービスのあらゆる面で環境負荷を低減し、地球環境保全に貢献する。

- ① サプライチェーンを通して、ライフサイクル(原材料の取得、設計、生産、輸送、製品の使用、使用後の廃棄など)の各段階を考慮した環境負荷低減商品の生産に努める。
 - ・製品使用時の省エネ化推進
 - ・製品廃棄時にリサイクル可能な製品の設計・製造の推進
 - ・製品に使用する有害物質の削減・代替
- ② 環境関連の法規、協定、要求事項および必要に応じて設定した自主基準を遵守する。また関係する官公庁との連携・協力関係を構築し、地域に貢献する。
- ③ 事業活動および製品の営業、設計、製造、据付、アフターサービスの全生産過程において、生産性を高め、環境保護に努める。
 - ・エネルギー使用量・温室効果ガス排出量の削減
 - ・廃棄物の削減およびリサイクルの推進
 - ・有害物質の削減・代替推進
 - ・環境問題および環境事故発生の未然防止
 - ・生物多様性保全
- ④ 環境教育および広報活動の実施により、環境意識の向上を図る。
- ⑤ 環境パフォーマンス向上のために、EMS を定期的に見直し、継続的な改善を図る。

環境マネジメントシステム

■推進体制

当社では、経営者、環境管理責任者をトップとした環境マネジメントシステム (EMS) 推進体制を構築し、熊本地区、関東地区および関西地区の生産拠点において、国際規格 ISO14001 の認証を取得しています。

■更新審査

コロナ禍の中ではありましたが、認証機関からの更新審査を受審することができ、認証を更新することができました。

審査員よりいただいた指摘や助言については、各部門担当者を通じて改善を行ってまいります。

法規制遵守と汚染防止

環境関連法規制の遵守確認を ISO 事務局および ISO 内部監査において定期的実施しています。

また、すべての工場において排水測定を実施しており、水質汚濁防止法や自治体の上乗せ規制の基準値内であることを確認しています。

2020 年度は新工場が竣工となりましたが、適切に対応を行い、環境関連法規制の違反、事故、苦情は発生しませんでした。

環境目標

○・・・達成、△・・・ほぼ達成、×・・・未達成

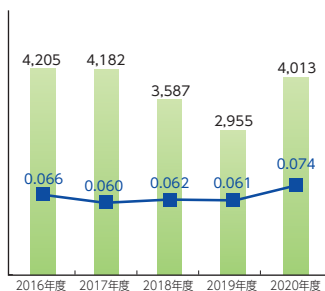
項 目	中長期目標(2018～2020年度)	2020年度実績	評価	2021年度活動計画
CO ₂ 排出量の削減	2020年度末までに、2017年度のCO ₂ 排出量に対し実質生産高比3%以上の削減	2017年度に対してCO ₂ 排出量は実質生産高比8%削減したが、エネルギー投入量は2017年度に対して実質生産高比23%増加となった。	○	省エネ設備への更新、エネルギー管理の強化によるエネルギー投入量の削減を目標とし、CO ₂ 排出量の削減に努める。
環境負荷低減商品の提供	環境配慮設計の実施（省エネ化、小型・軽量化、有害物質の代替化）	製品アセスメントを実施し、製品の省エネ化、小型・軽量化を実施した。	○	製品アセスメントを継続して推進する。
製品含有化学物質管理	製品含有化学物質調査の実施	新規購入品見積時のRoHS指令調査の実施による調査対象の拡充をおこなった。	○	chemSHERPA 対象部品の拡大と調査方法の見直しによる回答率向上を図る。

環境パフォーマンス

事業活動により生じる環境影響を把握し、環境目標達成に向けて環境負荷の低減に努めています。

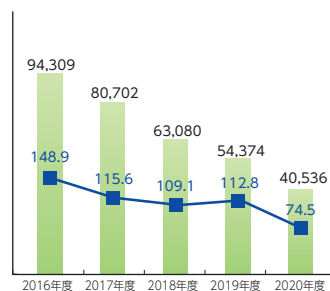
■エネルギー投入量

■ エネルギー投入量(原油換算)(kℓ)
■ エネルギー消費原単位(kℓ/百万円)



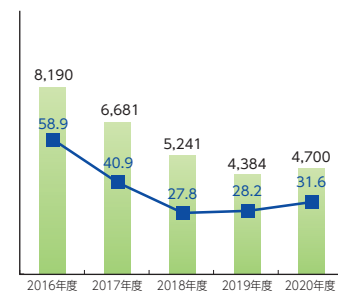
■水資源投入量

■ 水資源投入量(m³)
■ 実質生産高1億円当たりの水資源投入量(m³/億円)



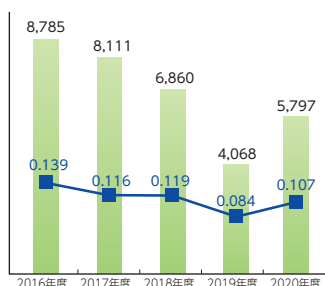
■PRTR法対象物質使用量

■ PRTR法対象物質使用量(kg)
■ 塗装生産高百万円当たりのPRTR法対象物質使用量(kg/百万円)



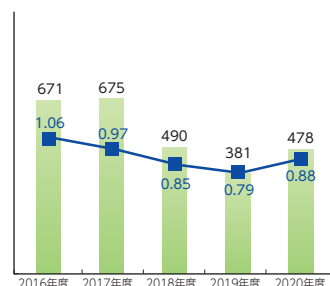
■CO₂ 排出量

■ CO₂排出量(t-CO₂)
■ CO₂排出原単位(t-CO₂/百万円)



■産業廃棄物排出量

■ 産業廃棄物排出量(t)
■ 実質生産高1億円当たりの産業廃棄物排出量(t/億円)



※エネルギー使用、CO₂ 排出原単位の算出には実質生産高を使用しています。
※平田機工単体の数値です。

関連するSDGs

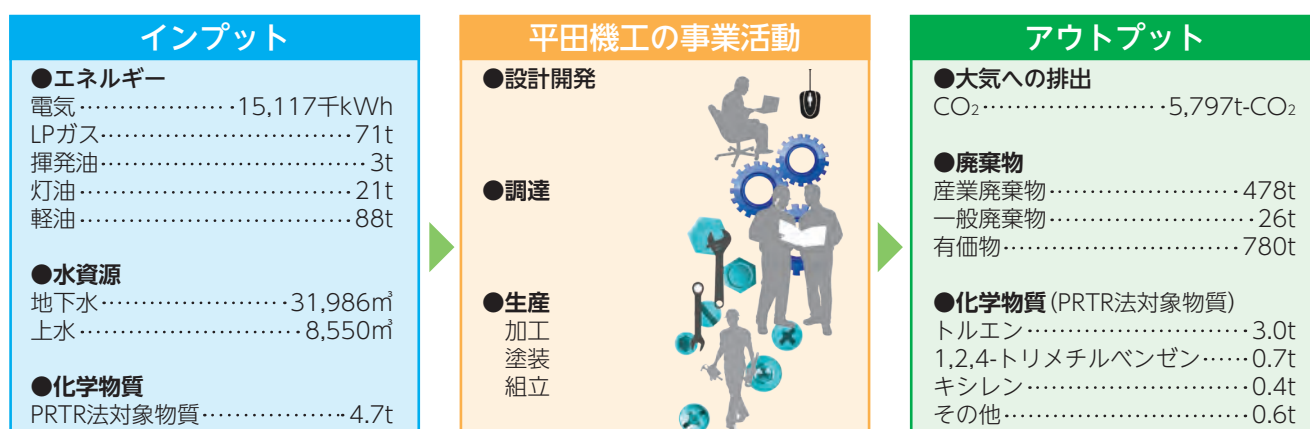


事業活動の環境配慮

設計開発、調達、生産など製品のライフサイクル全般にわたって環境負荷の把握・低減に積極的に取り組んでいます。

環境負荷

2020年度の環境負荷は以下の通りです。



環境会計

環境保全コストの状況です。環境省「環境会計ガイドライン」を参考に、投資額と費用額に区分しています。

(単位:千円)

項 目	主な取り組み内容	投資額	費用額
事業エリア内コスト	公害防止コスト	9,473	12,240
	地球環境保全コスト	226,151	165,676
	資源循環コスト	—	32,268
上・下流コスト	・製品含有化学物質調査	—	6,968
管理活動コスト	・環境マネジメントシステム維持 ・環境測定 ・環境教育	—	35,221
社会活動コスト	・自然保護、美化 ・環境保全団体への寄付	34,640	2,267
合 計		270,264	254,640

TOPICS



地下水保全への取り組み～地下水使用量80%削減達成～

熊本工場で使用している水は地下水でまかなっており、主な用途として設備の冷却水に使用しています。従来、冷却水は設備を冷却した後、そのまま放流していましたが、水循環装置を導入することで、熊本工場の地下水使用量はピーク時の1/5程度まで減らすことができました。

水循環装置



関連する SDGs

3 すべての人に
健康と福祉を9 産業と技術革新の
基盤をつくろう

製品の環境配慮

製品が与える環境負荷を把握し、ライフサイクルを考慮した製品の生産・開発に努めています。

環境配慮商品

■エコ電動DCコンベヤ (DC: 直流 AC: 交流)

エコ電動 DC コンベヤは駆動用モータや周辺機器を含めてオール DC 化を行うことで、従来の AC コンベヤと比較して省エネ化が可能となりました。さらに、搬送ラインのオール DC 化により、AC 電源や各種エア機器、駆動盤、コントローラ、インバータが不要となり、省資源化を実現することができました。

AC コンベヤの場合、AC モータを利用するためモータの大きさから、駆動部をコンベヤの外側に取り付ける必要がありました。その結果、コンベヤの設置についてさまざまな制約やスペースが必要となっていました。エコ電動 DC コンベヤは DC ブラシレスモータを採用することで、駆動部の小型化を行い、駆動部をフレーム内部に配置することが可能となりました。その結果、コンベヤの設置面積の省スペース化を実現 (当社比 40% の設置面積の削減に成功) しました。

駆動ユニットを取り換えるだけでメンテナンスが行える「メンテナンスの容易さ」、I/O スレーブと M12 コネクタを接続するだけの「レイアウト変更の簡易化」と「迅速な立ち上げ」が可能となりました。さらに、当社のものづくりの基本である「人に優しい」生産システムとして特長的な、「低推力による安全」により、搬送中のワークに意図せず人がぶつかっても機械が安全に止まるため、多くのお客さまからご好評をいただいています。



エコ電動 DC コンベヤ

VOICE

より省エネを意識した商品開発をしていきたい

第一ビジネスユニット 商品開発部 上田 雄一郎

開発のきっかけは、DC ブラシレスモータを基軸として、搬送コンベヤのオール DC 化を目指しながら、さらにコンパクトでレイアウトの計画・変更の際に制約条件を少なくすることで、使っていただく方に喜んでいただける搬送コンベヤを提供したいという思いからでした。

開発時はモータの冷却方法の開発に苦労しました。当初は冷却ファンを使ってモータを冷却していましたが、ファンの場合は粉塵や異物混入による効率低下を防ぐため定期的なメンテナンスが必要になります。さらに、使用環境によっては水やオイルなどが垂れてくる可能性もあるため耐水性・耐油性も必要となります。そこでモータにアルミブロックを取り付け、アルミの熱伝導によりモータを冷却するヒートシンクという手段に変更しました。何度も試験を繰り返し、効果的にモータを冷却する仕組みを見つけたことでメンテナンスフリーを実現しました。

今後も、搬送系のユニットバリエーションを増やしていくことで、省エネにつながる全体的なシステムを構築できるような商品を開発していきたいと思っています。



製品含有化学物質管理

欧州 RoHS 指令^(※1)、REACH 規則^(※2) を代表とする国内外の化学物質関連法規制に対応するため、製品に含まれる化学物質の管理強化を進めています。

2020 年度は初めて購入する製品に対し見積時の RoHS 指令調査を開始しました。お取引先様のご協力により、化学物質含有状況の把握を拡大することができました。また、お取引先様から chemSHERPA^(※3) にて情報をご提出していただき、製品含有化学物質調査のご協力を得ることができました。今後も引き続き、製品含有化学物質管理への対応に努めてまいります。

※1: EU の有害物質規制 ※2: EU の化学物質管理規制 ※3: サプライチェーンにおける製品含有化学物質情報伝達のフォーマット

Hirata
平田機工株式会社
www.hirata.co.jp



CSR 1308-210628NI01